令和5年度国際化推進関連事業 事業実績一覧

【参考】国際化推進方針における主な取組

- 1 方針1「多文化共生のまちを育む環境づくり」
 (1) 多文化共生意識の醸成 (2) 外国人市民の活躍する場づくり
 2 方針2「外国人市民も安心して暮らせるまちづくり」
 (1) コミュニケーション支援 (2) 生活支援 (3) 防災・安全対策支援 (4) 子どもの教育支援

主な取組	課等名	事業名	事業内容	決算額	実施結果
1(1)	企画政策課	異文化理解講座	市民への異文化理解を推進するため、外国人市民などを講師に、母国紹介を通して異文化交流をする。	96,000円	7回実施（参加者計154名） ①オーストラリア（28名） ②JICA（38名） ③クレア（11名） ④ベトナム（16名） ⑤ブラジル（21名） ⑥ネパール（19名） ⑦フィリピン・インド（21名）
1(1)	企画政策課	幼稚園・小中学校異文化理解推進事業	市立幼稚園及び小中学校に外国人講師を派遣し、母国紹介を通して異文化交流をする。	36,000円	2回実施（参加者125名） ①もとの幼稚園（5歳児65名） ②滝野小（5年生60名）
1(1)	企画政策課	多文化共生意識啓発講座	市職員を対象に多文化共生意識啓発のため研修会を実施する。	0円	1回実施（参加者25名） 「やさしい日本語によるコミュニケーション」 講師：高橋伸行氏（一般財団法人自治体国際化協会地域国際化アドバイザー） ※地域国際化推進アドバイザー派遣制度を活用したため費用負担は0円
1(1)・(2) 2(1)・(2)	企画政策課	印西市国際交流協会事業支援	市の国際化推進に係る施策の一翼を担う市国際交流協会の事業を支援するため、補助金を交付する。	1,000,000円	補助金を交付した。
1(1)	保育園	ハローフレンズ	市立保育園児が外国人講師とその講師の母国語を使って触れ合うことにより、他の国の言語や文化に親しむ。	66,500円	【木刈保育園】4回120人 【内野保育園】5回54人 【高花保育園】2回27人（1回14人、2回13人） 【西の原保育園】4回69人 【もとの保育園】4回76人（1回につき22人）
1(1)	指導課	イングリッシュアカデミー ジャンプ(中学生海外派遣研修)	市内在住の中学生を海外に派遣する。	10,297,040円	市内在住の中学生20名をオーストラリア（メルボルン近郊）に派遣し、ホームステイや現地校で交流した。また、文化遺産をめぐる異文化理解を図るとともに、現地校での英語研修を行い実践的な英語コミュニケーション能力の向上を図った。引率は4名

主な取組	課等名	事業名	事業内容	決算額	実施結果
1(1)	指導課	国際理解教育推進事業	外国語活動等英語教育において実践的コミュニケーション能力を育成するため、英語を話す外国語指導助手を市立小中学校に配置する。	65,736,000円	外国語指導助手13名を配置し、小学校・中学校における英語教育の充実及び実践的コミュニケーション能力の育成を図った。また幼稚園に年10日程度配置し、異文化を体験するとともに、英語への興味・関心を高めた。
1(1)	指導課	小学校英語教育	外国語科・外国語活動における学習の充実のため、全小学校に日本人の英語教育コーディネーターを配置する。	11,367,781円	全小学校(18校)に9名の英語教育コーディネーターを配置し、外国語科・外国語活動における学習の充実を図った。
1(1)	指導課	イングリッシュアカデミー ホップ・ステップ	夏季休業中に小学3・4年生及び5・6年生を対象に英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験し、英語運用能力の育成を図る。	23,296円	7月の夏季休業中に、小学3・4年生対象の「イングリッシュアカデミーホップ」を半日(計2回)と、5・6年生対象の「イングリッシュアカデミー ステップ」を半日(計2回)を牧の原小学校にて実施した。派遣会社インタラックからALTを派遣。印西市国際交流協会へボランティアの協力を依頼した。
1(1)	市国際交流協会	語学(英語・中国語・韓国語)講座	階級別けたクラスで、各語学の習得の場として実施。	—	市内3カ所でアクラスを運営した。 英語 ・月曜入門クラス(協会事務所) ・金曜初級クラス(中央公民館) ・水曜中級クラス(中央駅前地域交流館) 中国語 ・月曜初級クラス(協会事務所) ・金曜中級クラス(協会内サロン) 韓国語 ・月曜入門クラス(協会事務所) ・木曜初級クラス(中央公民館)
1(1)・(2)	市国際交流協会	外国人市民との交流事業	外国人市民を対象にイベントを実施し、外国人同士の交流や日本人との交流を促進する。 ※一部、企画政策課との共催事業	—	フレンドシップカフェ、外国料理教室、ワールドフェスト、梨狩りバスツアー等のイベントを開催した。

主な取組	課等名	事業名	事業内容	決算額	実施結果
1(2) 2(3)	防災課	防災訓練等防災意識啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の災害に対する防災意識の高揚と防災力の育成、関係機関との連携強化等、有事に備えた各種訓練を実施する。 また、自治会・自主防災組織に呼びかけ、外国人市民の積極的な訓練参加を推進する。 ・外国語版の総合防災ブックを作成し、防災意識啓発に努める。 ・スマホアプリと連携し、多言語による災害情報等の配信を実施する。 	3,883,312円	総合防災訓練では避難所設置、資機材使用訓練、備蓄品展示等を行った。 4か国語版の総合防災ブックを更新し、防災意識啓発に努めた。 スマホアプリと連携し、多言語による災害情報等の配信を実施した。
1(2)	企画政策課	印西市国際化推進懇談会	市の国際化推進について、国際交流関係者、学識経験者、公募市民、外国人市民を委員とした会議を設置し意見交換する。	187,500円	2回実施（のち1回は書面）
2(1)	秘書広報課	印西市公式ホームページ運用管理委託	速報性に優れたインターネットの特性を活かし、市政に関するさまざまな情報を迅速かつ確実にホームページを活用して提供する。 ※契約期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日	2,890,800円	ホームページの翻訳機能を活用した市政情報の提供に努めた。また、多言語（英語、中国語（中文簡体・中文繁体）、韓国語の翻訳精度の向上を図るため、職員研修を通じ、ホームページ作成の際にやさしい日本語に配慮し、逆翻訳を行うよう周知した。
2(1)	企画政策課	広報いんざい1日号（抜粋）英語版作成	外国人市民への情報提供を充実させるため、広報紙の抜粋を英訳し、市役所や公民館等への設置や、市ホームページに掲載する。	324,000円	年12回発行（月平均180部）、市HP掲載
2(1)	企画政策課	（新規）広報いんざい1日号（抜粋）やさしい日本語版・中国語版作成	外国人市民への情報提供を充実させるため、広報紙の抜粋をやさしい日本語、中国語へ翻訳し、市役所や公民館等への設置や、市ホームページに掲載する。	508,000円	年12回発行（月平均300部）、市HP掲載
2(1)	企画政策課	広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」英語版掲載	外国人市民への情報提供として、広報いんざい15日号に「外国人のみなさんへ」を掲載する。	—	年12回掲載
2(1)	企画政策課	（新規）広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」中国語版掲載	外国人市民への情報提供として、市HPへ掲載	60,000円	年12回掲載

主な取組	課等名	事業名	事業内容	決算額	実施結果
2(1)	企画政策課	行政資料多言語化推進事業	庁内の行政資料の多言語化を図る。	1,5000円	市国際交流協会に、文書の翻訳を依頼した。(2課で実施：健康増進課、生涯学習課)
2(1)(2)	企画政策課	キッズIIFA外国人の子ども向け日本語勉強会の実施	日本語が「よくわからない」「かけない」「よめない」など、日本語に困っている子どもたちに向けて日本語勉強会を実施した。	—	主催：印西市国際交流協会 期間5月から2月 各月4回 延べ受講者数：135人
2(1)(2)	市国際交流協会	日本語教室	外国人市民を対象に日本語習得を支援するとともに、他の外国人や日本人との交流機会を提供する。	—	市内6箇所ですべて6クラスを運営した。 ・火曜日クラス（ふれあいセンターいんば） ・水曜日クラス（中央駅前地域交流館） ・木曜日クラス（中央公民館） ・土曜日昼クラス（そうふけ公民館） ・土曜日夜クラス（牧の原地域交流センター） ・日曜日クラス（小林公民館）
2(2)	クリーン推進課	ごみの減量化・再資源化事業	家庭ごみのごみ出しルールをまとめた「資源物とごみの分け方・出し方」のやさしい日本語版、外国語版を発行・配布する。ごみ分別アプリ「さんあーる」の外国語対応化する。	39,600円	「資源物とごみの分け方・出し方」のやさしい日本語版（平成30年度作成）、外国語版（英語・中国語・韓国語：令和4年度作成）を引き続き配布する。ごみ分別アプリ「さんあーる」の外国語対応（英・中・韓）について、引き続き実施
2(2)	経済振興課	観光振興事業	「まっふる印西市」英語版の配布を行う。	—	令和2年度に増刷した「まっふる印西市」英訳版2,000部を、市役所、支所、イベントなどで配布した。
2(2)	健康増進課	外国語版母子健康手帳の発行	言語の差異なく母子保健に関する知識普及を図り、必要な保健サービスが受けられるようにするため、日本語が分からない家庭の妊娠届出の際に、母子健康手帳を外国語版を発行・配布する。	18,040円	妊娠届出の際、届出者の申し出により外国語版の母子健康手帳を20名に発行した。 （10言語対応：英語・中国語・韓国語・タガログ語・タイ語・ポルトガル語・インドネシア語・スペイン語・ベトナム語・ネパール語） （実績内訳） 英語6名、中国語3名、タイ語1名、タガログ語1名、ベトナム語9名、ネパール語1名
2(2)	健康増進課		上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、妊娠届出書の外国語版を作成し配布する。	—	妊娠届出書（英語版・中国語版）を来所者の言語に合わせて活用した。
2(4)	学務課	日本語指導員の配置	日本語の分からない児童生徒に基礎的な日本語指導や学校生活を含めた日常生活のルールを教える。	1,634,475円	小学校8校、中学校3校に8名配置。
2(2)	生涯学習課		行政資料多言語化推進事業を活用し、文化財の説明を翻訳する。	52,800円	弥陀三尊下総型板碑説明板の文書の英訳、中国語訳、韓国語訳を作成しHP等へ掲載。